

九州財務局と宇土市との包括連携協定の概要

1 目的

九州財務局と宇土市は、相互の連携を通じて、双方のネットワークと資源を有効に活用し、地域経済の活性化及び市民生活の向上に資するための施策を実施する。

併せて、九州財務局及び宇土市は今回の連携をモデルケースと位置付け、今後、広域のネットワークの形成を図るため、包括連携協定を締結する。

2 連携の骨子

九州財務局と宇土市は、以下の事項について、施策を実施することとし、具体的な取組みについては、連絡会議を設置し、協議のうえ決定する。

- (1) 地域経済の活性化に関すること
- (2) 災害時の人的支援に関すること
- (3) 人材の育成に関すること
- (4) 金融犯罪被害防止の注意喚起や金銭教育等に関すること
- (5) 広域のネットワークの形成に関すること

3 具体的な取組み内容

連絡会議では、以下の具体的な取組み内容について協議する。

- (1) 地域経済の活性化に関すること
 - ① 地域経済の活性化に向けた施策等について、九州財務局及び宇土市の幹部は、定期的な意見交換を実施
 - ② 地域金融機関・商工会等との連携により、地域経済活性化のためのシンポジウムや講演会等の共同開催
 - ③ 宇土市主催の地区別座談会等へ九州財務局職員も参加し、地域の声を収集
- (2) 災害時の人的支援に関すること

九州財務局は、宇土市内で災害が発生し、宇土市から職員派遣の要請があった際は、職員を派遣し、宇土市職員の指示に基づき事務及び作業を支援
- (3) 人材の育成に関すること

双方の職員のスキルアップを図るため、若手職員レベルの勉強会等を実施するほか、人事交流も検討
- (4) 金融犯罪被害防止の注意喚起や金銭教育等に関すること
 - ① 高齢者等を対象とした金融犯罪被害防止セミナーの開催
 - ② 中高生等を対象とした金銭教育等の実施
- (5) 広域のネットワークの形成に関すること

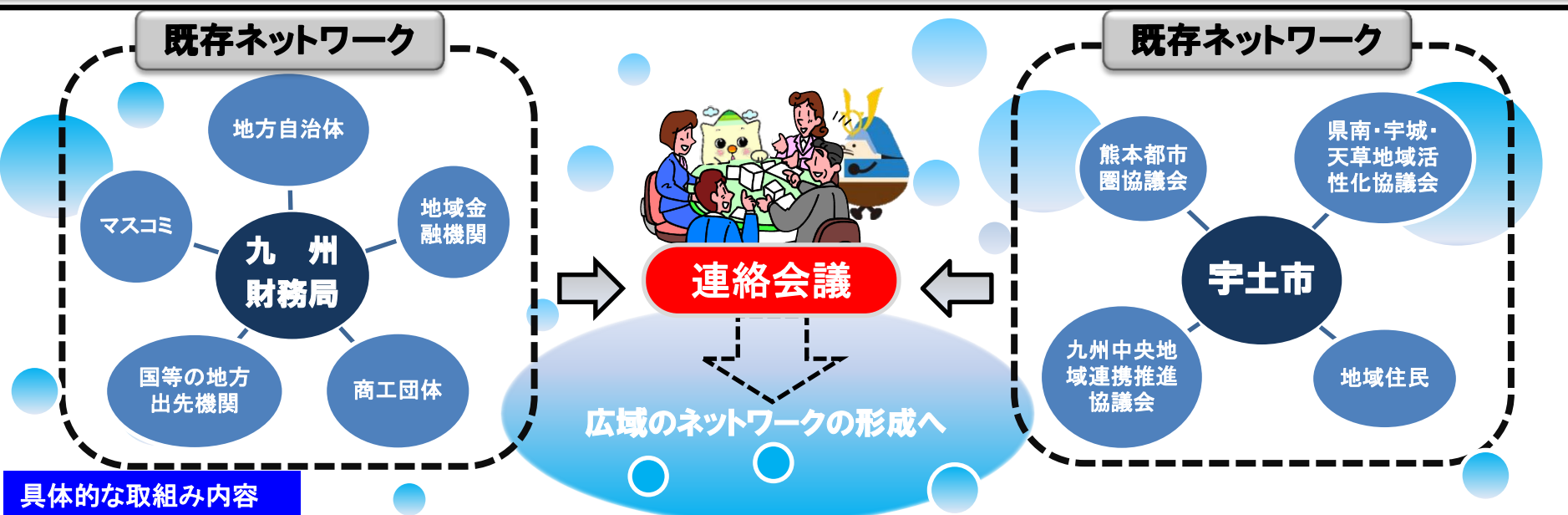
双方のネットワークと資源を有効に活用し、九州財務局及び宇土市は今回の連携をモデルケースと位置付け、広域のネットワークの形成を目指す

(以上)

九州財務局と宇土市との包括連携協定の概要(イメージ図)

目的

九州財務局及び宇土市は、相互の連携を通じて、双方のネットワークと資源を有効に活用し、地域経済の活性化及び市民生活の向上に資するための施策を実施。併せて、九州財務局及び宇土市は今回の連携をモデルケースと位置付け、今後、広域のネットワークの形成に取り組んでいくことを目的とする。



具体的な取り組み内容

地域経済の活性化

- 九州財務局及び宇土市の幹部は、定期的に意見交換
- 地域経済活性化のためのシンポジウムや講演会等の共同開催
- 宇土市主催の地区別座談会等へ九州財務局職員も参加し、地域の声を収集

災害時の人的支援

- 九州財務局は、宇土市内で災害が発生し、宇土市から職員派遣の要請があった際は、職員を派遣し、宇土市職員の指示に基づき事務及び作業を支援

人材の育成

- 双方の職員のスキルアップを図るため、若手職員レベルの勉強会等を実施するほか、人事交流も検討

金融犯罪被害防止の注意喚起や金銭教育等

- 高齢者等を対象とした金融犯罪被害防止セミナーの開催
- 中高生等を対象とした金銭教育等の実施

広域のネットワークの形成

- 双方のネットワークと資源を有効に活用し、九州財務局及び宇土市は今回の連携をモデルケースと位置付け、広域のネットワークの形成を目指す